

【既定】	地域運営学校等推進	予算額	43,977 千円
【既定】	学校の支援	予算額	278,383 千円
【既定】	地域教育力の向上	予算額	11,023 千円

### 事業の目的・概要

保護者や地域住民等が学校運営に参画する地域運営学校（学校運営協議会）<sup>※1</sup>の充実を図り、誰もが教育の当事者として学び合い、教え合うことのできるまちを目指します。

また、学校の教育活動等を支援する学校支援本部や、多様な大人が教育の担い手として子どもの学びを支え、子どもと関わりながら大人自身も学びを深めることができるよう地域教育連絡協議会<sup>※2</sup>・地域教育推進協議会<sup>※3</sup>の活動を支援します。

少子化の進展により、今後これまでと同様の体制で運営していくことが困難である部活動については、国等が部活動に関するガイドラインに示した「学校部活動の地域クラブ活動への移行」に基づき、民間事業者や学校と地域をつなぐ基盤である学校支援本部等の地域団体と連携し、中学生の放課後等の活動の充実を図ります。

※1 地域運営学校（学校運営協議会）…学校運営の基本方針の承認や運営に必要な支援について協議するために、保護者や地域住民等で構成された合議制の機関が学校運営協議会であり、この協議会を設置している学校のこと

※2 地域教育連絡協議会…子どもたちの「生きる力」を育む環境づくりを目指し、青少年委員が事務局となって中学校区単位で教育に関する懇談会や子どもたちを主体とした事業を行う組織

※3 地域教育推進協議会…地域教育連絡協議会の組織・活動の成果を発展的に継承し、地域の多様な主体が協力・連携しながら0歳から15歳までの子どもの育成や教育に関わる課題の解決に向けて自主的に取り組む活動を行う組織

### 主な取組内容

#### ➤ 地域運営学校の充実

地域の多様な区民との連携・協働が実現できるように、各学校運営協議会の実情に応じた支援策を検討し伴走支援を行いながら、地域と学校の関係づくりを更に進めていきます。

#### ➤ 「学校部活動の地域クラブ活動への移行」を視野に入れた部活動の実施 **拡充**

生徒がスポーツに親しむ持続可能な環境の整備を図るため、高円寺学園、杉森中学校、高南中学校3校の運動部活動において、複数校の生徒が1つの拠点に集う「拠点校方式による合同部活動」を実施するとともに、当該部活動の技術指導、大会の引率等を民間事業者に委託します。

#### ➤ 学校支援本部が実施する放課後等の活動の支援 **拡充**

社会教育として地域の特性に合わせた様々な活動が展開され、生徒が自らの志向や体力等の状況に適した活動を選択できるように、一部の中学校において、文化芸術活動や競技志向ではないゆるやかなスポーツ活動を学校支援本部の放課後等の活動としてモデル実施します。

また、共働き世帯の増加による始業前の朝の居場所を求める声を踏まえて、学校支援本部への聴き取りを行い、協力体制が整ったところから、新たに2校程度で朝遊び等の活動を開始します。